

2019
BULGARIA - JAPAN

ブルガリア・日本
「3つの周年」記念事業

この惑星で
最も美しい音楽

魂を震わせる強烈な地声の倍音と美しい神秘のポリフォニー

雅楽器・笙をゲストに加え、時空を超えた未知のサウンドに包まれる特別公演！



大地と天を繋ぐ、調和への祈り
～ブルガリアン・ヴォイス×笙の響き～

2019年 9月29日(日) 17:30開演 (16:30開場)
すみだトリフォニーホール 大ホール

出演=ブルガリアン・ヴォイス アンジェリーテ (from ブルガリア)
ゲスト=笙アンサンブル《星篋-Hoshigatami-》

S席 6,000円 / A席 5,000円 / 中学生以下 2,500円 (税込)
CDセット券 8,000円 (S席+CD『ヘリテージ～未来への遺産』)
※当日券 500円増し ※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

チケット 先行予約 = 5 / 16 (木)

問=地球音楽プロジェクト実行委員会 03-3498-2838 (平日11:00~19:00)
<http://earthmusic.jpn.org/>

来日公演 2019

ブルガリアン
ヴォイス
アンジェリーテ

大地から生まれ、宇宙に響く壮大な歌声。
森羅万象の原理に触れるような生々しくも神秘的なパワー！

『催眠的』『卓越的』『摩訶不思議』『歓喜に満ちた』…
グラミー賞にもノミネートされたこのグループを
描写するには、辞書1冊分の言葉が要る
ニューヨーク・デイリー・ニュース紙(US)

驚異的で、救いの音楽であり、神がかってさえる
エクスプレス紙(サンフランシスコ)

喜び、愛、苦しみ、そして死の魅惑的な歌と
神秘的な歌声は、東と西、ポップ・ミュージックと
クラシック音楽の境界線を打ち破った。
ハツサウ新聞(独)



ブルガリアン・ヴォイスとは？

インパクト
伝統音楽や民族音楽は時に我々に強烈な衝撃を与えますが
ブルガリアン・ヴォイスを初めて聞いた時の魂が揺さぶられる感覚は
今でも忘れられません。ぜひ、皆さんに生で聴いていただき、
魂が揺さぶられる感覚を体感していただきたいと思っています。

光田康典(作曲家)

「ワールド・ミュージック」の代名詞

元々は東欧ブルガリアの農村で農作業の合間に女性達が歌い継いできた民謡の歌声。モンゴルのホーミーにも通じる、喉から絞り出すような喉声と、それが何層にも折り重なる神秘的かつ幻想的な不協和音が大きな特徴。1950年代にブルガリアの作曲家フィリップ・クーテフが古い民謡を採集し独自の編曲を施して、芸術性の高い合唱にブラッシュアップすることにより現代の「ブルガリアン・ヴォイス」となっていた。1986年に4ADというレーベルからアルバム「ブルガリアン・ヴォイス / 神秘の声」がリリースされるや、瞬く間に世界中の音楽ファンから注目を集め一大ブームとなり、あっという間にワールド・ミュージック・シーンの一番人気となった。

ブルガリアの人々の生活と歌声

歌声はその土地の生活や風土と密接に繋がっている。ブルガリアの女性達は、広い農地で作業をしながら、歌を娯楽やコミュニケーションの手段としてきた。その結果、クラシックのハーモニーとは異なる、広大な自然の中で遠くまで声を響かせるべく独特の強力な声楽が発達した。その声は、自然の風景とその大地に生きる人々のエネルギーを聴く者にダイレクトに伝える。歌詞の内容も、豊穣への祈り、子守唄、去った人達への慕情、自然への畏れ、人生の哀楽などが生々しく飾らない言葉で表現されている。「マモ(母)」という言葉が多用されるのも、よりプリミティブで土着的な響きを与えている。



クリエイターも注目！

80年代後半、音楽感度の高いCMクリエイターたちが注目し、キュービー・ドレッシング、ホンダ・コンチエルト、AGF・マキシム、日立・AVテレビ等、たくさんのTVCMで使用された。ロック / ポップス、ゲーム・ミュージックの世界でも多くの作曲家がブルガリアン・ヴォイスにインスパイアされた楽曲を作曲している。

地球を代表する音楽

～宇宙にも発信された人類の遺産

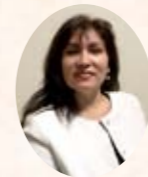
1977年、ブルガリアン・ヴォイスの音源は、NASAによって打ち上げられた宇宙探査機ボイジャーに乗せられ、宇宙へと発信された。地球外生命体に向けての地球からのメッセージとして選ばれたブルガリアン・ヴォイスは、まさに地球を代表する音楽遺産。さらに、世界規模のイベントである2016年のリオ・デ・ジャネイロ オリンピックの閉会式でも、三宅純氏によるブルガリアン・ヴォイス・アレンジの「君が代」が披露され、話題となった。

35ヶ国以上、700公演超え!! 世界的に活躍するグループ

これまで、ブルガリアン・ヴォイス「アンジェリーテ」は世界の多くの主要な都市で公演してきた。ドイツ、オランダ、ベルギー、デンマーク、スイス、オーストリア、スペイン、フランス、米国、カナダ、メキシコ、日本など、演奏してきた国は35ヶ国を超え、公演数は700回以上。アメリカのリンカーン・センターやイギリスのロイヤル・フェスティバルホール、モスクワの赤の広場、オランダやデンマークの王室、インドではマハラジャ公演、またオスロのノーベル平和賞授賞式でも演奏している。日本では1995年に初来日し各地で公演を行い、大きなセンセーションを巻き起こした。

アンジェリーテ プロフィール

1952年に結成された国営テレビ局の合唱団が前身。現在は指揮者 KATYA BARULOVA の指導の下、全国から才能あふれる約20人の歌い手を集め、活動している。1987年にドイツのレーベル「JARO」と契約、国際的な活動を本格化させる。1993年にアルバム「From Bulgaria with Love」がグラミー賞にノミネート。ノーベル平和賞記念コンサート(1996ノルウェー)やモスクワ建都850年祭(1997ロシア)のほか、オランダやデンマークの皇族を前にしたパフォーマンスなど、世界的に注目度の高いイベントや催しに招かれ、名声を高める。1995年に初来日。阪神・淡路大震災の復興イベント参加や、和太鼓「鼓童」と共演するなど、大きな話題となった。2019年、6年ぶりとなる新作「ヘリテージ～未来への遺産」を携え、来日ツアーを行なう。



指揮者
KATYA
BARULOVA

ブルガリア・日本「3つの周年」記念事業

「大地の響き」×「天上の光」 史上初となる 笙とのコラボレーションが実現！

日本とブルガリアの「交流開始110周年」、「外交関係樹立80周年」及び「外交関係再開60周年」を記念する特別コンサートとして、日本の雅楽器「笙」によるアンサンブルとのコラボレーションが実現！ブルガリアン・ヴォイスも笙も、一般的なポピュラー音楽や古典的クラシック音楽にはあまり見られない、人の可聴域を超えるほどの豊かな倍音や差音の響きを含んだ音楽。どちらも伝統的な音楽でありながら、そのサウンドはどこか近未来的でモダンなアートのようにも響く。このふたつを掛け合わせるという音楽史上初の試みで、誰も聞いたことのない世界の多様な文化を調和させた「宇宙的サウンド」が会場全体を包み込む！それぞれの地域で育まれた美意識、それぞれの場所で磨きかけた珠玉の響きが、今日ここに初めて邂逅する！

ゲスト出演
笙アンサンブル《星笙 -Hoshigatami-》
(東野珠実、三浦礼美、中村華子)



「ミニ」レクチャー&ワークショップ

ブルガリアン・ヴォイス

ブルガリアン・ヴォイスの魅力である独特のハモリやこぶし、変拍子などを公演前に体験して見ませんか？

日時:9月29日(日)15:00 ~ 16:00
 場所:すみだトリフォニーホール 大ホールロビー
 定員:30名(先着、予約制)
 参加費無料、
 ただし同日のブルガリアン・ヴォイス アンジェリーテ
 公演のチケットをお持ちの方が対象です。
 問&予約: プランクトン 03-3498-2881 (5/16受付開始)

講師:井尻真樹子
 (ブルガリア民謡のグループ「プロレット」、ブルガリアサークル「アンサンブル・リリヤナ」などで活動中)

ロビーにて、ブルガリアの文化や
 風土を伝える写真や
 民族衣装の展示を行います。
 場所:大ホール ロビー
 協力:駐日ブルガリア共和国大使館

ブルガリア民族衣装
 風土写真展



笙体験コーナー

今回、ブルガリアン・ヴォイスと特別コラボレーションする
 雅楽器「笙」の特別体験コーナーを設置します。
 倍音や差音が重なり合って生まれるサウンドの特徴は、
 ブルガリアン・ヴォイスにも共通するものがあります。是非
 この機会に体験してみてください。見学も大歓迎!

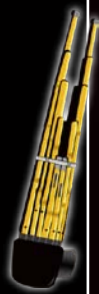
レクチャー講師:
 笙アンサンブル《星篋 -Hoshigatami-》

<実施時間>

- 1回目 16:40~16:50
- 2回目 16:50~17:00
- 3回目 17:00~17:10

場所:すみだトリフォニーホール 大ホールロビー

※笙の数に限りがありますので、先着順(各回5名前後)
 になります。開場時16:30より体験コーナーにて整理券
 の配布を行います。



ブルガリアン・ヴォイス アンジェリーテ 来日公演2019
 9月29日(日)すみだトリフォニーホール 17:30開演(16:30 開場)

料 金 S席 6,000円 / A席 5,000円 / 中学生以下 2,500円(税込) ※当日券 500円増し
 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
 CDセット券 8,000円 (S席+CD『Heritage ~未来への遺産』) ★定価より700円お得!!
 ※前売のみ。プランクトンのみで取り扱い

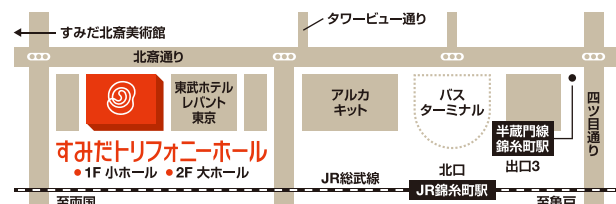
チケット先行予約 5/16(木)プランクトン、トリフォニーホール・チケットメンバーズ

お申込み
 お問合せ プランクトン 03-3498-2881 (平日11:00~19:00)
<http://plankton.co.jp/>

チケット一般発売 5/19(日)

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212(10:00~18:00) www.triphony.com
 チケットぴあ <http://pia.jp> 0570-02-9999 (Pコード:149-826) (セブンイレブンでも購入可能)
 イープラス <http://eplus.jp> (ファミリーマートでも購入可能)

総合問:地球音楽プロジェクト実行委員会 03-3498-2838 (平日11~19時)



JR & 東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / すみだ北斎美術館より徒歩10分
 〒130-0013 墨田区錦糸1-2-3

主催:地球音楽プロジェクト実行委員会
 共催:すみだトリフォニーホール
 招聘・制作協力:プランクトン
 後援:駐日ブルガリア共和国大使館



来日公演2019の演奏曲を網羅!
 ブルガリアン・ヴォイス アンジェリーテ
 『Heritage ~ 未来への遺産』



来日記念盤

VIVO-473
 税込2,700円 ※9/30まで
 (税抜2,500円)
 解説:松山晋也

新たな指揮者を迎え、新録音で生まれ変わった多数の
 代表曲を含む、6年ぶりのオリジナル・アルバム。

9/29(日)すみだトリフォニーホール公演 700円お得!!
 CDセット券 8,000円(S席+『Heritage ~未来への遺産』)



チラシデザイン=タカハシデザイン室+プランクトン

アンジェリーテ来日公演 2019「Heritage Tour」 総合問:プランクトン 03-3498-2881(平日11~19時)

9/21(土)つくば・ノバホール
 9/27(金)豊田市コンサートホール

9/28(土)三鷹市芸術文化センター 風のホール
 9/29(日)すみだトリフォニーホール

10/1(火)福井県立音楽堂 ハーモニーホールふくい